

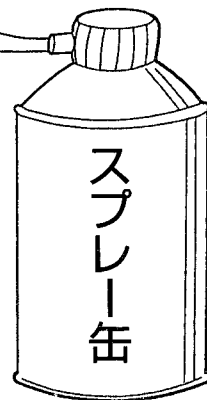
# ＝ スプレー缶の出し方のお願い ＝

スプレー缶の中のガスを抜かずごみに出しますとグリータワー内での破砕作業中に爆発事故が発生し、人的被害や施設の破損につながる恐れがあります。

事故防止のため、スプレー缶は、必ず穴を開け、中のガスを抜いてから出してください。

## 穴を開けて出すときの注意！！

- ①中身は必ず使いきる
- ②火気のない屋外であける
- ③顔などに噴出物がつかないように注意する



市販されている穴開け器の例

問い合わせ先：白根地域広域事務組合環境課  
☎371-5070

## 「県男女平等推進相談室」 8月1日にオープン

性別による差別的な取り扱いなど、男女平等社会の形成を妨げる行為などについて、様々な相談を受け付ける「新潟県男女平等推進相談室」がオープンしました。専任の相談員が電話、面接、文書などによりみなさんからの相談をお受けします。

相談の内容により、専門家（弁護士・精神科医師）による特別相談（「法律相談」「こころの相談」）を受けることもできます。

相談は無料です。日々の生活の中で男女平等に関しては悩みをお持ちの方、お気軽にご相談下さい。（面接相談・特別相談は要予約）

- 場 所 新潟ユニゾンプラザ3F
- 開設時間 火曜～金曜 正午～午後7時（受付は午後6時30分まで）  
土・日曜 午前10時～午後5時（受付は午後4時30分まで）  
（月曜、祝日、年末年始休業）
- 問い合わせ先 県男女平等推進相談室  
☎ 285-6605  
FAX 285-6612  
電子メール soudan@minos.ocn.ne.jp

## 福祉の職場 臨時出張相談

新潟県福祉人材センターでは、人材を必要とする福祉施設等を対象に、就業希望者の紹介等の求人相談を行います。また、福祉の職場への就業希望者を対象に、仕事内容や必要な資格の取得方法、就職活動などについての求職相談を行います。予約は必要ありませんので、お気軽にご利用ください。

- 場 所 三条市総合福祉センター
- 日 時 10月9日（水）  
午前10時から午後3時
- 相談内容 県福祉人材センターによる求人・求職相談、資格取得等の相談、登録及び情報提供
- 問い合わせ先 新潟県福祉人材センター  
新潟県社会福祉協議会内  
☎281-5523

# 猫の飼い主のみなさんへ

## 猫の屋内飼育のすすめ

最近、猫の評判が悪くなっています。特に捨て猫やのら猫の庭への侵入やフン害が、苦情としてたくさん寄せられています。猫の飼育について考えてみましょう。

屋外で飼われている猫は、毎年たくさん交通事故で亡くなっています。他人の庭にフンをしたり、鳴き声で迷惑をかけることもあります。他の猫との接触や共有の食器によって伝染病が流行したりするため、結果的に屋外飼育の猫は短命なのです。さらに不妊・去勢されていなければ、交配が自由に行われるため、猫がどんどん増えてしまいます。県内では毎年5,000頭もの猫が殺処分されており、その多くが飼主の見つからない、生まれたばかりの子猫なのです。

猫の屋内飼育は、猫本来の自由な行動を妨げかわいそうだという人がいます。でも、猫はエサが十分に得られれば特に広い生活空間は必要としないのです。飼い始めた子猫の時から、その習性に十分配慮すれば屋

内飼育で比較的狭いなわばりでも満足し、猫にとってストレスにはなりません。留守がちな家では、もう一頭仲間を増やすことも良い対策であると動物行動学者は提唱しています。

しかし、屋外飼育に慣れた猫を屋内飼育に変えることは困難です。

そこで、屋外飼育の猫は、

- ◎首輪と飼い主の明示……迷子札は飼い主の責務です。
- ◎不妊・去勢手術の実施……不幸ななら猫、捨て猫をつくらないために
- ◎決まった場所での糞尿のしつけ……近隣とのトラブル防止をお願いします。

## のら猫にエサだけを与えている方々へ…

お腹をへらしたのら猫にエサをやる優しい気持ち、人間として大切なことだと思います。

……しかし、ちょっと待って下さい！

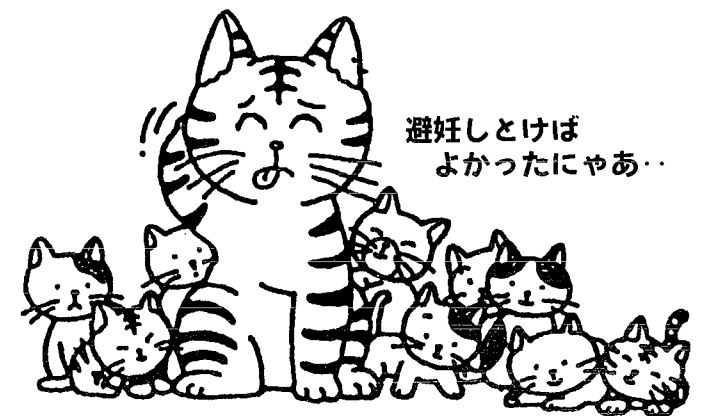
決まった飼い主のいないのら猫は、ところかまわずフンをしたり、ゴミ置き場を散らかしたり、家の中に入って食べ物を取ったり、いろいろな迷惑を与えます。

また、エサを求めて他からも猫が集まってきたり、子猫を産んで増えてしまいます。そうすると被害や迷惑も大きくなり、結果として猫ぎらいな人を増やし、猫たちはますます住みにくくなってしまいます。

飼うなら、責任をもって、他人に迷惑をかけるないように飼いましょう。

エサを与えるだけでなく、積極的にフンの始末も行いましょう。これが、近隣とのトラブルを減らし、猫に対する理解を深める第1歩なのです。

また、不幸な子猫を産ませないための「不妊・去勢手術」は必ず行いましょう。



問い合わせ先：新潟県福祉人材センター ☎375-2710  
新潟県県央動物保護管理センター ☎375-5140